

令和4年度

生産性向上支援訓練  
オンライン オープンコース

# オンライン開催

受講料  
3,300円  
(税込)

コース名称

## ムダを発見するための 業務プロセスの見える化と業務改善

コース番号：097-150

実施機関：(株)日本コンサルタントグループ

本訓練は、厚生労働省の人材開発支援策として実施しており、政府の新型コロナウイルス感染防止対策に係る基本的対処方針に則り、開催します。

日時

2022年9月15日(木)  
9時30分～16時30分  
※開始10分前までにミーティングに参加してください。

受講方法

Zoomによるオンライン講座

申込締切

2022年8月25日(木)

定員

12名（最小催行人数6名）

対象者

中堅層、管理者層、業務改善について学びたい方

コース内容

業務プロセスとデータの流れる見える化することで業務のムダを発見し、業務改善への活用方法や業務のシステム化手法を習得します。

<講師>

三浦 裕志  
(みうら ひろし)

(株)日本コンサルタントグループ  
経営コンサルタント

<講師略歴>

経営コンサルタントとして、自治体の総合計画・分野別計画策定支援ならびに業界団体の受託調査研究に従事。また、情報化策定支援及びシステム調達支援、情報セキュリティや業務改善に関する研修指導にも従事。



### オンライン研修受講準備と環境

- 最新版のZoomインストールおよびパソコンの環境設定を事前に完了してください。
- 安定した通信ができるインターネット回線で受講してください。
- カメラ、マイク、スピーカー付きパソコン（外付け可）で受講してください。

### 受講までの流れ

- 受講に必要なID・パスワードは、受講料の入金確認後に申込担当者へメールでお知らせします。
- テキストは訓練開催日の前日までに申込担当者へ郵送します。
- 訓練開催日は通知されたミーティングID・パスワードを使って10分前までにミーティングに参加してください。
- ミーティングに参加する際は受講申込書に記載の氏名で入室してください。

業務とデータの見える化とは

- 業務プロセスの見える化がなぜ必要か
- 業務のムダはどこに潜んでいるか

業務とデータの見える化技法

- 業務とデータの見える化を進める手順
- 機能構成図(DMM)で全体像を把握する
- 業務フロー図(WFA)で業務の流れを整理する
- 業務改善効果を見える化するための業務量調査

業務プロセスの見える化と継続的改善

- 業務改善を進めるためのポイント
- 業務の見える化と改善を継続するためのポイント

\* 助成金を申請される場合の訓練コースの名称は、「生産性向上支援訓練(ムダを発見するための業務プロセスの見える化と業務改善)」と記入してください。  
\* 本コースを受講いただく際は、「同時双方向通信向上による生産性向上支援訓練利用規約」への同意が必要です。以下URLより利用規約をご確認ください。  
<https://www.jeed.go.jp/js/jigyonushi/q2k4vk000000v87c-att/q2k4vk000003oj65.pdf>  
\* ZoomおよびZoom（ロゴ）は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
東京支部 生産性向上人材育成支援センター

<ホームページ><https://www.jeed.go.jp/location/shibu/Tokyo/seisansei/index.html> <お問い合わせ先TEL>03-5638-2791

